

<b>Title :</b>	マインドフルネス瞑想が化学療法中のコルチゾール反応鈍化を減少する：大腸がん患者における無作為化対照研究
<b>Subtitle :</b>	Mindfulness practice reduces cortisol blunting during chemotherapy: A randomized controlled study of colorectal cancer patients
<b>Authors :</b>	村椿 智彦
<b>(かな) :</b>	むらつばき ともひこ
<b>Organization :</b>	東北大学大学院医学系研究科
<b>Journal :</b>	マインドフルネス精神療法
<b>Volume :</b>	3
<b>Number :</b>	1
<b>通巻</b>	3号
<b>Page :</b>	111
<b>Year/Month :</b>	2017 / 5
<b>Article :</b>	
<b>Publisher :</b>	日本マインドフルネス精神療法協会
<b>Abstract :</b>	<p>(海外の文献紹介)</p> <p>がんの診断を受け、治療を経験することは深刻な苦痛があり、治療後も慢性的なストレスを受ける。慢性のストレス暴露は、がん患者における視床下部-下垂体-副腎 (HPA) 軸調節不全、主に日中のコルチゾールリズムの鈍化に関連する。マインドフルネス・ストレス低減法 (MBSR) は、がん関連症状の主観的状態の軽減に有用であることが示唆されている。本研究は、化学療法の1回の投与期間中、がん患者の神経内分泌系活動のマーカースとして唾液中コルチゾールの急性反応がマインドフルネス瞑想により影響するか検証した。</p>
<b>Practice :</b>	文献紹介
<b>Keywords :</b>	
<p>この機関誌『マインドフルネス精神療法』の一部の記事は、メディカルオンラインから配信されます。</p> <p>メディカルオンライン → <a href="http://www.medicalonline.jp/">http://www.medicalonline.jp/</a></p> <p>「医中誌」(医学中央雑誌)にも一部の論文が掲載されます。</p>	
<p>ペーパー版の機関誌全体は、日本マインドフルネス精神療法協会から購入できます。</p> <p>日本マインドフルネス精神療法協会 → <a href="http://mindful-therapy.sakura.ne.jp/">http://mindful-therapy.sakura.ne.jp/</a></p>	